技術仕様



データ座標と精度	座標系		平面直角座標系(公共座標系)に準拠した日本測地系座標を使用(単位:m)
	精度	計測精度	高さ:±30cm 水平:±70cm
		データ精度	航空測量データより高さ毎にグループ化をおこなう 高さ: ±50cm 水平: ±2.5m

データ構成	地盤	地盤形状データ	地盤面を形成する形状データ。国土基本図の 1/2500 図郭単位(東西 2 k m、南北 1.5 k m)を東西に 8 等分、南北に 6 等分した 250m×250m メッシュをオブジェクト単位とし、それを構成する各ポリゴン、頂点からなる。		
		地盤テクスチャデータ	地盤面を構成する各ポリゴンに貼り付けるテクスチャ用の画像データ。航空写真画像データを使用。24 ビットカラー画像データで、解像度は標準 1m/pixel。 (オプションで最大 25cm/pixel まで対応)		
	構造物	建物形状データ	建物を構成するポリゴン、およびそれを構成する頂点で定義される形状データ。 各建物固有のユニークな ID を持つ。1棟の建物をひとつのオブジェクト単位と する。		
		ランドマーク	著名で目印となるような建物については、「ランドマーク」として現地取材に基づいたテクスチャ付詳細形状モデルを整備している。		
		高架物形状データ	高速道路を除く、鉄道 (テクスチャー付)・一般道 (テクスチャー無し)の高架 形状データ。橋脚は含まれない。250m×250m メッシュ単位ではなく、個別のユニーク ID で管理され、それを構成する頂点とポリゴンからなる(都市高速道路 についてはお問い合わせください)。		

データ提供形態	提供単位		国土基本図の 1/2500 図郭単位(東西 2 k m、南北 1.5 k m)を東西に 8 等分、南北に 6 等分した 250m×250m メッシュで整備され、提供データ切り出し最小単位は 4×4 で構成される 1 k ㎡を データ切り出しにおける最小単位とする。		
	フォーマット	基本形式	OBJ (obj, mtl) テクスチャ: BMP 24bit, BMP 32bit		
		他の形式	VRML (wrl) テクスチャ: JPEG, PNG Open Flight (flt) テクスチャ: RGB, RGBA DXF (dxf) テクスチャ: 無し その他 別途ご相談ください。		

整備エリア一覧

航空写真と地図は株式会社パスコとジオテクノロジーズ株式会社の最新データを使用し、毎年ランドマークを新規に追加・更新しています。

都市名	航空写真及び高さデータ 取得年月	地図	図郭数による面積(km²)	範囲
札幌市	2021年6月	2023年5月末	177.0000	行政区の一部
仙台市	2021年4月	2023年5月末	121.5000	行政区の一部
さいたま市	2019年5月	2023年5月末	207.0000	岩槻区を除く全域
千葉市	2019年5月	2023年5月末	270.9375	行政区の一部
東京都 23 区	2020年4月	2023年5月末	713.2500	行政区全域整備
横浜市	2018年6月	2023年5月末	504.3750	行政区全域整備
川崎市	2018年6月	2023年5月末	171.7500	行政区全域整備
名古屋市	2019年5月	2023年5月末	396.0000	行政区全域整備
京都市	2021年4月	2023年5月末	251.2500	行政区の一部
大阪市	2018年5月	2023年5月末	286.5000	行政区全域整備
神戸市	2011年4月	2023年5月末	402.7500	北区を除く全域
広島市	2011年9月	2023年5月末	60.0000	行政区の一部
北九州市	2012年4月	2023年5月末	58.5000	行政区の一部
福岡市	2012年10月	2023年5月末	141.0000	行政区の一部